

🏠 / Life in Tokyo 記事一覧 / 東京の郊外で開催される骨董市でお宝を探そう！



Life in Tokyo

» 記事

動画

東京の郊外で開催される骨董市でお宝を探そう！

📅 2021年 06月 07日



古い英語のことわざ"one man's junk is another man's treasure (ある人のがらくたは、別の人の宝)"を現代の東京で実感したかったら、多くの人で賑わうマーケットに行ってみるといい。毎週末、東京では至る所で骨董市や蚤の市が開催されており、その多くが寺社で行われることから、英語では「Shrine sales (神社市)」と呼ばれることもある。



新宿や代々木など観光客に人気のエリアで開かれる大規模なものはもちろんのこと、地域に根ざした小さなフリーマーケットは、都内各所で開催されており、思わぬ掘り出し物が見つかることも。土産物屋で高価な買い物をするのもよいが、これらの骨董市や蚤の市では、日本の歴史を感じられる品や貴重な一点ものをお手頃価格で手に入れることができる。

そんな地域に密着した骨董市のひとつが、東京西部の日野市で開かれる「高幡不動ござれ市」だ。高幡不動尊金剛寺（古来関東三大不動尊のひとつ）の境内で、毎月第3日曜日に開催される。会場は京王線新宿駅から30分、高幡不動駅下車後徒歩5分と、アクセスは良好だ。

高幡不動ござれ市は、近所で骨董品店を営む古久根氏によって約30年前に始められた。毎月、東京や周辺地域から約80もの古物商が集まり、各々が収集した骨董品を陳列する。

高幡不動の正面玄関である仁王門をくぐり大日堂へ近づくと、商品を並べた数え切れないほどの露店が目に入る。石段や砂利の上にシートや箱を広げ、その上に磁器の湯呑や皿などを並べている店もあった。



かつて愛用されたであろう美しい着物や和柄の古布がなんと1,000円以下で！？





様々なデザインやサイズの数百種類もの茶碗や皿、湯飲みなどの中から、お気に入りのものを見つけだす宝探しの一日を楽しもう！

ござれ市の「ござれ」は、「古いものなら何でも"ござれ"」からきている。アンティーク着物や、年代物の陶器や磁器の食器、古い機械類やガラクタに近い日用品、そして日本人でさえ何に使うのか分からないような中古品が並ぶ。この中から掘り出し物を探し出すのが、骨董市の醍醐味だ。



ぶらぶらと露店を見て回れば、陳列されている年代物の時計や電話の中に、収集家が大喜びするような逸品が埋もれており、しかも破格の値段で売られていると気づくかもしれない。



露店の中には、古い日本刀やレコードプレーヤー、古銭や急須など、さまざまな商品が並ぶ。時には、旧日本軍の記念品が売られていることも。



小型の家具や装飾品などもより取り見取りだ。



また、箱いっぱい詰められたリサイクル瓶やガラスの保存瓶などを見ると、良い使い道を思いつく人もいるかもかもしれない。





そして、やはり「神社市」の最後には、神具や仏具を買って帰りたいと思うかもしれない。

古い茶道具や伝統的な装飾品から、数百円の古着までが揃う高幡不動ござれ市を、見逃すと言う手はない。また、骨董市を訪れるのに併せて、高幡不動尊を覗いてみるのもいいだろう。高幡不動尊には重要文化財に指定された建造物など文化的な見どころが数多くある。実際、毎年4月下旬に開催される「高幡不動尊春季大祭国宝まつり」期間中のござれ市は、特別な盛り上がりを見せる。

●高幡不動ござれ市

開催日：毎月第3日曜日

時間：7:00～16:00

出店数：約80店

会場：高幡不動尊金剛寺境内（東京都日野市高幡733）

交通：京王線高幡不動駅から徒歩5分

電話：090-3314-1994（古久根氏（奥様）携帯電話；英語可）

ウェブサイト：<http://www.takahatafudoston.or.jp/>

<https://kanagawa-antique-market.crayonsite.net/>

高幡不動ござれ市に限らず、このような骨董市は都内の各所で開催されている。いつもの週末とは違うことをしてみようと思ったら、自分だけのお宝を探しに地域の骨董市に出かけてみては？ 素敵な掘り出し物が見つかるかもしれない！

郊外のおすすめ骨董市

●町田天満宮がらくた骨董市

開催日：毎月1日（雨天決行；1月と11月は変更あり）

時間：7:00～15:00

出店数：約130店

会場：町田天満宮境内（東京都町田市原町田1-21-5）



交通：小田急線町田駅より徒歩8分、JR横浜線町田駅より徒歩5分

電話：090-3314-1994（英語可）

ウェブサイト：<https://kanagawa-antique-market.crayonsite.net/>

●多摩骨董市

開催日：毎月第4日曜日（8月は休み）

時間：7:00～15:00（雨天の場合は変更あり）

出店数：約25～40店

会場：立川諏訪神社（東京都立川市柴崎町1-5-15）

交通：立川駅南口より徒歩8分

電話：042-522-5806（日本語のみ）

ウェブサイト：<http://blog.livedoor.jp/tamakottouichi/>

●八王子・手仕事アートマーケット（骨董市と同時開催）

開催日：毎月第2土曜日（8月は休み）

時間：10:00～15:00（手仕事アートマーケット）、9:00-15:00
（骨董市）

出店数：約25～40店

会場：八王子富士森公園（東京都八王子市台町2-2）

交通：JR八王子駅より徒歩20分、西八王子駅より徒歩15分、京
王高尾線山田駅より徒歩8分

電話：042-628-2933（日本語のみ）

ウェブサイト：<http://www.abbey-road.net/>

*この記事は、2019年02月25日に東京都国際交流委員会が運営し
ていたLife in Tokyoに掲載したものです。

もどる



一般財団法人

東京都つながり創生財団

Tokyo Metropolitan Foundation "TSUNAGARI"

[サイトポリシー](#) [サイトマップ](#) [サイトについて](#) [お問い合わせ](#)

© 2021 Tokyo Intercultural Portal Site